

タイトル：環境カウンセラーになった理由

登録番号：2016125001

大西敏和

作成日：2017年3月25日

私は2017年度の環境カウンセラーの試験に合格しました。

私が環境カウンセラーになろうと思ったきっかけは、琵琶湖で2009年に確認され爆発的に繁殖するオオバナミズキンバイの駆除に3年前に参加したことです。オオバナミズキンバイの駆除は肉体的に大変でしたが多くの方が参加されました。

また、オオバナミズキンバイを船の上に持ち上げる時オオバナミズキンバイに引っ掛かった魚が命拾いして再び泳ぐ光景に驚きました。

そして、オオバナミズキンバイが川一面に繁殖して水の流れがない川が多くの人々の協力で再び川の流れを取り戻した時、すがすがしい気持ちになりました。

1年後、川の様子がどうなっているのか見に行った時、川の船着き場で漁師さんが網の手入れをされていました。特別な光景ではないのですが新鮮に見えました。

私は今61歳です。今の琵琶湖は、昔と違います。琵琶湖の固有種が多く生息していたのを知っています。今変わりつつある琵琶湖が心配です。それを伝え昔の琵琶湖を取り戻すため行動しなければならないと考え環境カウンセラーになりました。